

HELLO! GEO WORLD

観光に関するお問い合わせ

- 鹿児島中央駅総合観光案内所 ☎099-253-2500
- 鹿児島中央駅東口駅前広場観光案内所 ☎099-253-2500
- 桜島観光案内所・桜島コンシェルジュセンター ☎099-293-4333
- 鹿児島市観光交流センター ☎099-298-5111
- 鹿児島市観光案内所(天文館) ☎099-813-7604
- 鹿児島まち歩き観光ステーション ☎099-208-4701
- 垂水市観光協会 ☎0994-32-1111
- 道の駅たるみず「湯っ足り館」 ☎0994-34-2237
- 道の駅たるみずはまびら「たるたるばあく」 ☎0994-45-5727
- 猿ヶ城溪谷 森の駅たるみず ☎0994-32-9601
- 始良市観光協会 ☎0995-67-6052
- 始良市蒲生観光交流センター ☎0995-52-0748

公共交通機関

- JR九州案内センター ☎099-256-1585
☎050-3786-1717
- 南国交通 ☎099-255-2141
- 鹿児島交通 ☎099-247-2333
- 鹿児島交通: 始良市・鹿児島市方面 ☎099-254-8970
- 鹿児島交通: 垂水市方面 ☎0994-65-2258
- JR九州バス: 鹿児島支店 ☎099-247-2057
- 鹿児島市交通局: 鹿児島市バス ☎099-257-2117
- 鹿児島市交通局: 鹿児島市電 ☎099-257-2116
- さんふらわあ ☎0120-3268-56
- 桜島フェリー ☎099-293-2525
- 垂水フェリー: 鴨池港 ☎099-256-1761
- 垂水フェリー: 垂水港 ☎0994-32-0001

鹿児島への交通アクセス



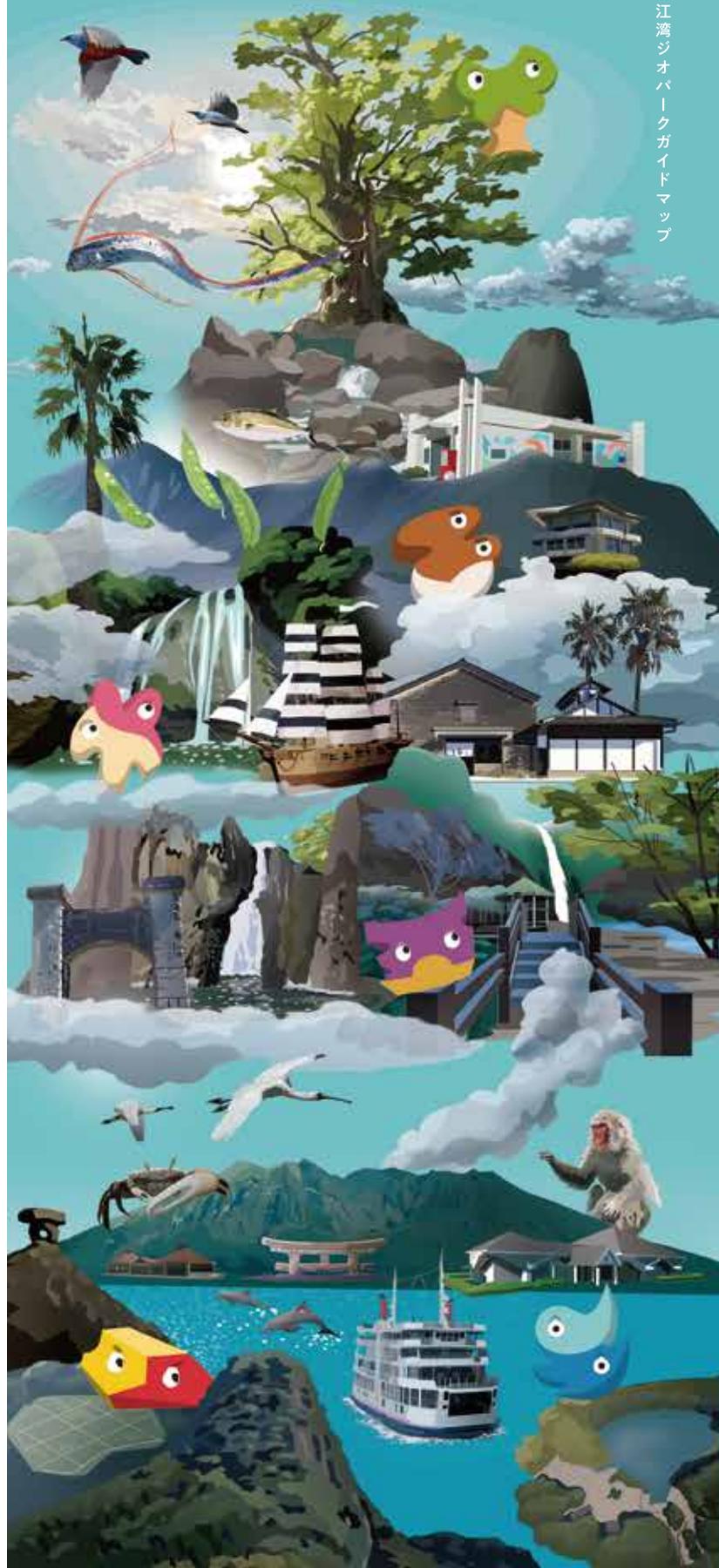
鹿児島での交通アクセス



問い合わせ先

桜島・錦江湾ジオパーク推進協議会 事務局
 (鹿児島市世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課内)
 〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号
 TEL: 099-216-1313 FAX: 099-216-1320

桜島・錦江湾ジオパーク(公式サイト)
<https://www.sakurajima-kinkowan-geo.jp/>



ここは見逃すな!
「桜島・錦江湾ジオパーク」
～火山と人と自然のつながり～



桜島・錦江湾 ジオパーク

ジオパークとは“大地の公園”のこと。つまり、地球をフィールドとして、私たちと大地のつながりのストーリーを、歴史も今も未来もひっくるめて、縦横無尽に楽しんでしまおう!というものです。目の前にそびえる山も青く深い海も広がる森も、何万年の時を経てつくられた大自然のオブジェやアトラクション!ここ「桜島・錦江湾ジオパーク」では、そんな見ごたえたっぷりの絶景やツアー、イベント、体験プログラム、特産品などなど、魅力をいっぱい体感できます。「桜島・錦江湾ジオパーク」を舞台に、思いっきり遊び、学びましょう!



日本ジオパーク認定

ディープに楽しむ! プログラム【要予約】

※利用時間、料金等はあらかじめご確認ください。(2023年3月現在)



火山博士とめぐる 桜島ブラリ旅

火山学博士がお客様のバスに同行し、桜島について知りたいことを深掘りできるツアー。基本コースほかオーダーメイドコースも可。

- 実施期間/要事前問合せ(2カ月前までの予約なら日程調整可)
- 時間/2時間(9時~17時/延長応相談) ●定員/1~40名(バス1台まで/車両の手配はいたしません)
- 料金/55,000円/博士1名(税込) ●問い合わせ先/NPO法人桜島ミュージアム ☎099-245-2550

キャニオニング

猿ヶ城渓谷の透明度の高い清流を体一つで沢下り。降り注ぐ緑と水のシャワーを全身に浴びる癒し体験を。



- 実施期間/7~9月 ●時間/約2時間 ●定員/2~40名 ●料金/中学生以上6,500円、小学生4年生以上6,000円 ●問い合わせ先/猿ヶ城渓谷森の駅たるみず ☎080-9248-1903

シャワークライミング

猿ヶ城渓谷で沢登り。花崗岩の巨岩の上を歩き、清流を渡る冒険を楽しもう。



- 実施期間/通年 ●時間/約2時間
- 定員/4~40名 ●料金/小学生以上4,500円
- 問い合わせ先/猿ヶ城渓谷森の駅たるみず ☎080-9248-1903



陶芸体験

桜島の灰を活用した陶芸や火山灰アートが楽しめる。旅行の記念やお土産としても人気。

- 実施期間/通年 ●時間/30分~2時間
- 料金/[村山陶芸]陶芸体験1人1,650円~ [桜岳陶芸]絵付け体験1人1,650円~ 火山灰アート体験1人1,650円~
- 問い合わせ先/[村山陶芸] ☎099-293-2322 [桜岳陶芸] ☎099-293-3939

7日前
までに
要予約

桜島の火山灰で 染体験

桜島の火山灰を使った染料で、手ぬぐいを染めるプログラム。桜島から採れる自分だけの色を持ち帰ろう!

- 実施期間/通年 ●時間/30分
- 場所/桜島ビジターセンター周辺(予約時確認)
- 定員/2~5名(それ以上は要相談)
- 料金/1人2,500円 ●問い合わせ先/温順人島(おんじゅんじんじょう)桜島工房 ☎070-5507-8935



桜島一周見聞録

ミニ番組(火山島の秘話)付きガイド地図。桜島一周サイクリング・ドライブ旅の景色が変わるかも!大迫力の風景画はお土産にも。

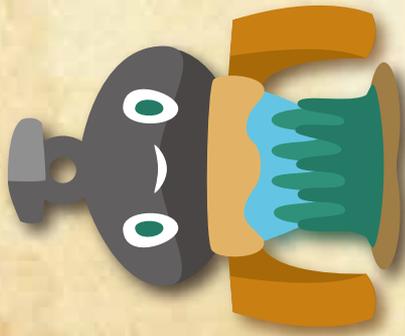
- 実施期間/通年販売
- 場所/桜島ビジターセンターで販売
- 料金/1枚1,000円
- 問い合わせ先/桜島ビジターセンター ☎099-293-2443

マイ足湯を作ろう! 天然温泉堀りセット

温泉が湧き出る桜島の有村海岸を掘って、自分だけのマイ足湯を作ろう!※温泉堀りグッズ販売のみ・ガイド同行なし

- 実施期間/通年(天候・潮汐により実施日時が限られます。※要事前問合せ)
- 場所/有村海岸(ガイド同行なし)
- 料金/1,100円(セット内容:スコップ×2/オリジナルタオル/温泉堀り指南書)
- 問い合わせ先/桜島ビジターセンター ☎099-293-2443

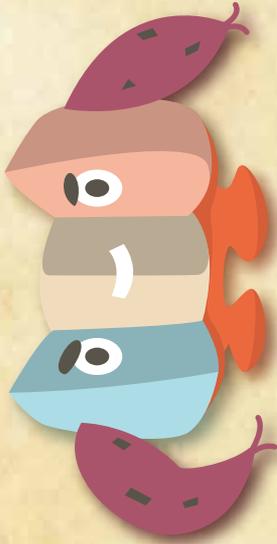
始良・鹿児島・垂水にかくされたジオの宝を探そう!



愛称: モマール
AIRA

始良市は、住吉池・米丸マールの爆裂火口、龍門滝、重富海岸の干潟など、多彩な地質・地形の宝庫！始良カルデラ、錦江湾の名前に縁が深い地だよ。

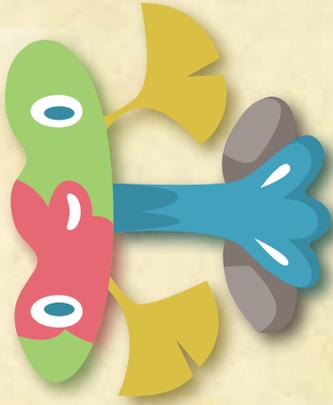
始良市観光協会ホームページ <https://aira-kankou.jp/>



愛称: タロック
KAGOSHIMA

巨大噴火でできた3つのカルデラの恵み・溶結凝灰岩。この石を上手に使うって鹿児島市の石の文化が発展。世界文化遺産にも使われているよ！

かごしま市観光ナビ <https://www.kagoshima-yokanavi.jp/>



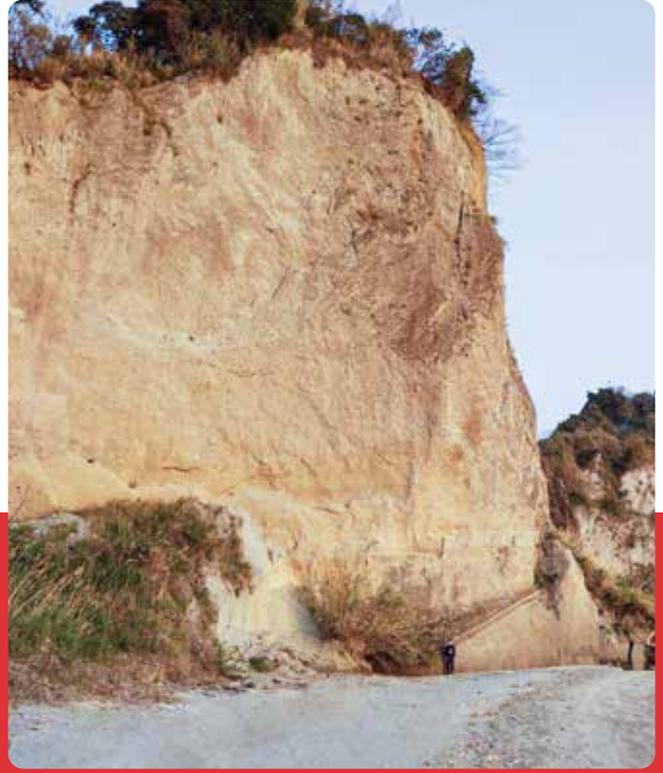
愛称: ルミティ
TARUMIZU

地形・地質で遊ぶならアクティビティ充実の垂水市！花崗岩の巨岩に囲まれて猿ヶ城渓谷キャニオニング、雄大な錦江湾でSUPやカヌーも楽しみつくそう。

垂水市役所 <https://www.city.tarumizu.lg.jp/>



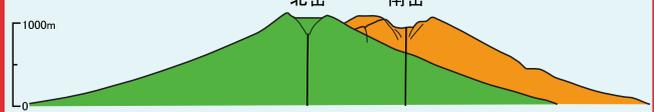
「恋するTarumizu」



シラス台地は桜島の火山灰じゃなかった！

シラス台地は桜島の火山灰が何万年もかけて降り積もってきたと思われがちですが、始良カルデラの巨大噴火によってたった1週間でできたものなのです。垂水市では大迫力のシラスの地層を見ることができます。(上写真)

桜島の断面図



桜島は2つの火山だった！

桜島は1つの山のように見えますが、実は北岳と南岳という2つの火山が合体しているのです！北岳の方が古く、約26,000年前の桜島誕生から約5,000年前まで活動。その後、火口の位置が南にずれ、約4,500年前から南岳の活動がはじまり、現在まで続いています。その2つの火山が南北に連なったのが桜島。だから、始良市、鹿児島市、垂水市と、どの場所から眺めるかによって桜島の形も違って見えます。いろいろな場所から眺めてみて、好きな形を探してみてください。

桜島・錦江湾絶景スポット！

高倉展望台 (始良市)

標高125mの展望台。始良市、錦江湾、桜島を一望できる絶景スポット！夜になると、始良市街の夜景を見ることができます。



道の駅たるみず「湯っ足り館」(垂水市)

足湯につかりながら間近に迫る桜島、波穏やかな錦江湾を見ることができるスポット。道の駅内のレストランや温泉でもゆったり過ごせます。



自然とのつながり

植物の生命力を見よ！ 桜島は天然の博物館だ。

火山の過酷な環境では植物は生きられない！？いえ、桜島の火口近くには火山ガスに強いススキやイタドリ、少し離れるとヒサカキやヤシャブシ、もっと離れるとクロマツやタブノキがたくましく生きています。大噴火のたびに溶岩で埋め立てられ、岩だらけになりますが、そこに植物は、また新しい命を育み始めます。コケ、地衣（ちい）類に始まり、草原ができ、クロマツなどの陽樹、そしてタブノキなどの陰樹が育ち、長い時をかけて森へ。いろいろな時代に溶岩が流れた桜島は森ができるまでの変化の過程を観察できる天然の博物館なのです。

火口近くでも植物は生きている！



昭和・大正といった新しい溶岩の上には植物が少なく、安永・文明など古い溶岩の上には森ができています。

3時代の植生ウォッチング！



安永(1779年)、大正(1914年)、昭和(1946年)と、3時代の溶岩がある有村海岸。木々に覆われた古い溶岩と、クロマツや岩肌が目立つ新しい溶岩の植生の違いをウォッチング！

知ればもっと楽しい！【桜島のオキテ】

桜島をはじめ、鹿児島島の住民たちは、密かにこのオキテを守って暮らしています！鹿児島島をはじめ訪れる人も、リピーターの人も「桜島・錦江湾ジオパーク」を安心して楽しんでいただくために、知ればもっと楽しくなる桜島のオキテをご紹介します！

【その一】 噴火しても、大あわてで逃げないこと。

現在、桜島は日常的に噴火をしています、特に問題なく観光することができます。年数百回の噴火があっても、桜島の麓で住民が普通に暮らしているのを見ても分かりますね。桜島は火口から2km以内が立入禁止区域となっていますが、観光施設等は全て火口から2.5km以上離れているので、安心して観光することができます。



【その二】 火山灰に当たっても、ビックリしないこと。



火山灰は2mm以下の微粒子なので、当たっても痛くありませんし、ケガもありません。ただし、コンタクトレンズの人は目に入ると痛いのでご注意ください。これまでの調査や研究でも桜島の降灰が直接的に健康へ影響を示す結果は出ていませんので、たとえ火山灰が口に入ってもあわてずに。

【その三】 キレイ好きの人は、灰をやり過ぎすこと。

火山灰が服にかかっても、鹿児島島の人は、パバッと手で払って終わり！でも、汚れることが気になる場合は、降り終わるまで屋根のあるところでひと休みを。汚れてもOKなら、特に何も対応する必要はありません。火山灰が降る時間は、数分から10分程度、長くても数十分程度。屋根の下や建物の中、車の中がおすすめのやり過ぎスポットです。



【その四】 車でドカ灰に遭遇したら、無理しないこと。



車の運転中に灰が降ってきたら、大雨時の対処と同じく、減速か停車して、降り終わるのを待ちましょう。ただし、火山灰が降るのは風下側の狭い範囲であることが多いので、移動した方が灰を避けられるということも。
※ドカ灰：「灰がたくさん降ること」

【その五】 灰対策にマスクをしなくても、驚かないこと。

火山灰が降ったときに、口や鼻に入るのをできるだけ防ぎたい！と思ったら、マスクなどを装着して。ただし、地元の人々は、降灰は日常茶飯事なので、火山灰対策の目的でマスクをする人はほとんどいないようです。



【その六】 大噴火があるかもと、心配しすぎないこと。



もしも、大正噴火級の大噴火が起こるときは、早ければ数ヶ月前から地盤の変動や地震の頻発などの前兆現象があり、地震のように突然起こることはありません。大正噴火でも、井戸水の水位の低下や、体に感じる地震などの前兆現象がありました。

【その七】 どうしても心配なら、気象庁で調べること。

もしも、桜島で避難が必要な大噴火が予想される場合などは、気象庁が噴火警戒レベル4（避難準備）や噴火警戒レベル5（避難）を発表します。桜島の状況を知りたいときには、気象庁にお問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。



https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/506.html



産業とのつながり

火山と海の恵み 桜島は宝の島！

桜島が誇る、火山と海の恵みを生かした宝物。たとえば、桜島小みかんは、水はけが良い地質を生かし、日当たりの良い山の斜面で、錦江湾から反射する光も利用して育てられています。ほかにも、火山灰を使った陶芸や魚の灰干し、シラスを使ったガラス製品や化粧品、溶岩の焼肉プレートなど。もちろん、県庁所在地源泉数日本一の鹿児島市の温泉だって、火山の恵み。“嫌われモノ”と思われがちな火山灰をも資源にするとは、鹿児島の人はいたくましい。

嫌われモノを資源に変えた！



鹿児島市電の緑化基盤には、火山噴出物の一種であるシラスを原料とした適度な保水性と透水性があるブロックを使っています。

火山灰でおいしく！美しく！



桜島灰干し弁当

灰干しとは、魚の水分を火山灰で吸収することでくさみを取る料理法。時間をかけて熟成した魚本来の旨味が味わえると大人気のお弁当。鹿児島中央駅や鹿児島空港などで販売しています。



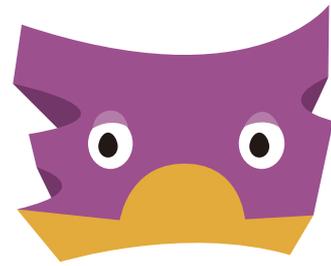
火山灰ジュエリー「tephra」

「鹿児島は空から宝石が降ってくる」というコンセプトで制作される火山灰を使ったおしゃれなアクセサリ。



火山灰の缶詰 「ハイ!どうぞ!!」

原材料名：桜島の降灰、垂水市民の苦悩
内容量：ありがたくない、空からの恵み 100cc



歴史・文化とのつながり

縄文時代から人は 火山と暮らしていた！

鹿児島市の歴史は火山なしでは語れません。桜島にある縄文時代の貝塚には、火山と共生していた跡が残っています。その後、遺跡は土石流で埋まったようですが、それでもまた桜島に人が住み続けるのは、災害よりも恵みが大きいからかもしれません。また、鹿児島市の石の文化も火山のおかげ。火山噴出物が溶結してできた溶結凝灰岩は他の石材と比べて少し柔らかく加工しやすいのです。石橋や世界文化遺産の構成資産（旧集成館、寺山炭窯跡、関吉の疎水溝）など、この溶結凝灰岩を使った歴史的な建物などがたくさんあります。

薩摩の城はシラス台地にあった！



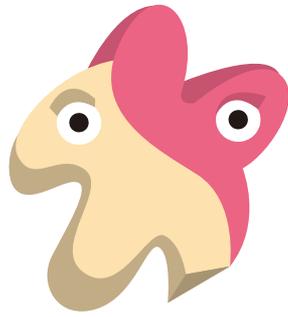
薩摩藩主・島津氏が居城とした鹿児島城は、シラス台地の城・上山城（城山）とその麓に築かれた居館からなっていました。

日本遺産 薩摩の武士が生きた町～武家屋敷群「麓」を歩く～



鹿児島には本城の鶴丸城跡や、県内各地の山城跡の周辺に配置された「麓」と呼ばれる外城の武家屋敷群が数多く残っています。麓は防御に適した場所につくられ、門と玄関の間に生垣を配置する等、城の中のように敵に備えた構造を持っています。「麓」の石垣や石蔵には、加工しやすい溶結凝灰岩を使用した石の文化が発展しました。

桜島・錦江湾ジオパークには、垂水麓や蒲生麓など、鹿児島を代表する美しい麓集落があります。



人とのつながり

噴火を受け入れて 火山と共に生きる！

これまで人々は活火山・桜島と共に暮らしてきました。江戸時代の
大噴火（安永噴火）では、災害に遭った桜島の黒神地区の住民は、
故郷の桜島を望む鹿児島市の高台に移住しました。垂水市には、
大正噴火の被害に遭った桜島や垂水の住民が移住して開拓した
地域があります。人々の桜島への思いの深さが伝わってきます。

ハイ 灰クオリティな鹿児島のサービス！



鹿児島市の火山灰専用袋。
「灰に打ち勝つ（克つ！）」
という意味。

火山と共に生きる工夫。火山灰掃除車（ロードスイーパー）
や、家庭の灰を集める降灰指定置場、降灰予報、噴火情報
メールサービスなど。



海とのつながり

噴火でできた深海には 不思議がいっぱい！

錦江湾には、火山がつくった海ならではの不思議がいっぱい！水深
200m以上ある深海は、約29,000年前に巨大噴火でへこんでできた
もの。錦江湾奥部の始良カルテラの中には小さな海底カルテラ「若尊
（わかみこ）カルテラ」があり、現在も海底で火山ガスを噴出して、
海面に上昇してくる火山ガスの泡「たぎり」がその証です。また、磯、
岩礁、サンゴの海、藻場、干潟、深海などの様々な環境で多様な生物が
育まれる豊かな海でもあります。湾内にはイルカや約1,000種類の魚
がおり、サツマハオリムシという珍生物も生息。海底では熱水噴出孔
（チムニー）やレアメタルも発見されています。

錦江湾のイルカはくいしん坊!?



イルカはかわいい顔に似合わずたくさんのエサが必要。そんなイルカが元気に
飛び跳ねる錦江湾は、豊かな海ということですね。

災害遺構

～大正噴火のすさまじさを体感～

桜島・錦江湾ジオパークでは、大正噴火のときに1日で2mも埋
もれた「黒神埋没鳥居」や垂水市の「牛根麓埋没鳥居」などの災
害遺構や当時の状況を記した石碑などを見ることができます。
活火山と共生してきた人々の歴史を知ることができる場所です。



黒神埋没鳥居



牛根麓埋没鳥居



桜島爆発記念碑（桜島）



桜島爆発記念碑（始良）

錦江湾の名前の由来



浪のおりかくる錦は
磯山の梢にさらす
花の色かな

薩摩藩初代藩主島津家久が詠んだ
歌で、錦江湾という名の由来になっ
たと言われています。この歌は、始良
市の黒川岬から見た錦江湾奥部（始
良カルテラ）を指すものでしたが、
歌が広まるにつれ、鹿児島湾全体が
錦江湾と言われるようになりました。

錦江湾の恵みを味わおう

錦江湾で育ったブリやカンバ
チは脂がのり、深海で育ったナ
ミクダヒゲエビはぷりぷりと甘
くて絶品です。ここでしか味わ
えない錦江湾の恵みをどうぞ！



味処 海の桜鮎

垂水市海海 643-14 ☎0994-32-0321

11:00～14:00 火曜・年末年始休

道の駅たるみず「湯っ足り館」レストラン

垂水市牛根麓 1038-1 ☎0994-34-2237

11:00～15:00 無休

道の駅たるみずはまびら「たるたるばあく」レストラン (Farm to Table TARUMIZU)

垂水市浜平 2036-6 ☎0994-32-1155

月～金曜 11:00～19:00、土日祝 11:00～20:00 不定休

ココがおすすめ!



- 地形・地質とのつながり
- 自然とのつながり
- 海とのつながり
- 産業とのつながり
- 歴史・文化とのつながり
- 人とのつながり
- 関連施設

● 塩屋ヶ元港 (しおやがもとこう)

天平宝字溶岩と昭和溶岩の両方が見えるスポット。エメラルドグリーン
の海は周辺から深く 温泉の色に由来。大規模噴火からの避難港。
■桜島港から車で30分 ☎099-298-5111 (観光交流センター)
P:7台 (黒神埋没鳥居駐車場利用) 入場料:無料



● 新島 (しんじま)

安永噴火 (江戸時代) により海底が隆起してきた島。かつて海
底だったことが分かる約5,000年前の貝化石層もある。
浦之浦沿港から行政連絡船有
浦之前津 ■市バス70番線「西浦之前」から徒歩約3分



● 湯之平展望所

桜島島内一般の人が入れる最高地点 (標高373m、北岳4合目)
にある展望所。眼前の山肌は圧倒的迫力だ。
■桜島港から車で約15分 ☎099-298-5111 (観光交流センター)
入場料:無料 開所時間:9:00～17:00 無休 P:30台



● 溶岩なぎさ遊歩道

大正溶岩と植生を眺めできる。「桜島」溶岩なぎさ公園と鳥島
展望所を結ぶ、全長約3kmの遊歩道。
■桜島港から徒歩約8分 ☎099-298-5111 (観光交流センター)
P:20台 入場料:無料



● 有村溶岩展望所

全長1kmの遊歩道からは、錦江湾や桜島を一望でき、展望所
からは大正溶岩、昭和溶岩を眺める。それぞれの植生の
違いもチェック。
■桜島港から車で約20分 ☎099-298-5111 (観光交流センター) P:19台



● 桜島小みかん・桜島大根の畑

「桜島小みかん」は、小ぶりの甘みが強いみかん。土流によっ
てできた火山麓扇状地の恵み。この地ははげがよく、おいし
いかんざつ類が育つ。収穫時期は12～1月頃。
「桜島大根」は、世界一重い大根としてギネスブックにも登録。
火山噴出物である軽石まじりの荒れた畑でたくましく育つ。収
穫時期は1～2月頃。



● 月讀神社

桜島最大の神社。桜島に向かって建てられている。大正溶岩で
埋もれたが、昭和15年に現在の場所へ再建。
■桜島港から徒歩約2分 ☎099-293-2109 P:20台



● 桜島ビジターセンター

桜島の噴火の歴史や自然とをわかりやすく解説。ジオパーク
拠点施設。桜島観光案内やミュージアムショップも充実。
■桜島港から徒歩約10分 TEL:099-293-2443
入場料:無料 開館時間:9:00～17:00 無休 P:10台



● 慈眼寺公園 (じげんじこうえん)

四季の景色が楽しめる公園には、阿多火砕流の溶結凝灰岩が
足元に広がる。園内の河床には岩の割れ目から湧水があり、
かつては酒造りにも使われていた。
■鹿児島中央駅から20分、JR慈眼寺駅下車徒歩約10分
☎099-298-5111 (観光交流センター) P:260台 入場料:無料



● 石橋記念公園

江戸末期、甲突川に建造された五石橋のうち、平成5年8月豪雨
による水害流失以外の3橋を移設復元した記念公園。火山噴出
物を石橋の石材に利用。
■シティビュー「石橋記念公園前」から約 ☎099-248-6661
入場料:無料 開館:常時 開館:9:00～17:00 (7・8月は19:00まで)
休館日:月曜 (祝日のときは翌平日)、12/31～1/2 P:有



● 梅ヶ淵観音 (うめがぶちかんのん)

地域で愛される観音像は、加久藤火砕流の溶結凝灰岩に彫られた
もの。鹿児島市北部の伊敷から郡山には多くの石切場があった。
■鹿児島中央駅から車で40分 ☎099-298-5111 (観光交流センター)
P:有 (有料) 入場料:無料



● 関吉の疎水溝 (せきよしのそすいこう)

世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産。硬い
吉野火砕流の溶結凝灰岩を削った約8kmの用水路から石工
の技術力の高さがうかがえる。
■JR鹿児島中央駅から車で25分
☎099-298-5111 (観光交流センター) P:15台
(せきよしの物産館駐車場利用) 入場料:無料



● 仙巖園・尚古集成館

島津家別邸で桜島と錦江湾を借景とする日本庭園。反射炉跡
には火山噴出物を利用。世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」
の構成資産に含まれる。
■シティビュー「仙巖園 (隠庭前)」から約
☎099-247-1551 入場料:大人1,000円/小学生500円
開館時間:9:00～17:00 無休 P:500台 (乗用車300円)



● 寺山炭窯跡

集産館事業の反射炉の燃料となる「白炭」を作っていた炭窯。
炭窯の石材は吉野火砕流の溶結凝灰岩。世界文化遺産「明治
日本の産業革命遺産」の構成資産。
■JR鹿児島中央駅から車で25分
☎099-298-5111 (観光交流センター) P:6台 入場料:無料



● セツ島 (なつしま)

1960年代には海岸線が広がっていたが、埋め立てられて現在は
港に。埋立地に残る丘は島の一つで、阿多火砕流の溶結凝灰岩
も見られる。
■JR鹿児島中央駅から30分、JR坂の上駅下車徒歩約25分
☎099-298-5111 (観光交流センター) P:なし 入場料:無料



● 鹿児島県立博物館

桜島や錦江湾をはじめ、鹿児島県の自然等に関する資料を多数展示。
■シティビュー「高麗館前」から徒歩5分 ☎099-223-6050
入場料:無料 開館時間:9:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日:月曜 (祝日のときは翌平日)、毎月25日(土・日曜のときは第4火曜日)、
年末年始(12/29～1/1) P:なし



● 鹿児島大学総合研究博物館

鹿児島大学に蓄積されてきた学術資料を展示。桜島の「薩摩
テラ」の地層剥き取りの標本をはじめ、鹿児島、化石・鉱石など
地学標本も多数展示。
■市電「唐菜」から徒歩5分 ☎099-285-7259
入場料:無料 開館時間:10:00～17:00 (入館は16:30まで)
休館日:日・月曜・祝日、年末年始、臨時休館 P:有



● 米丸マール・住吉池

約8000年前のマグマ水蒸気爆発でできた爆裂火口(マール)。
活火山に指定されているが、米丸マールは水田、住吉池は貯水池
として利用されている。
■[住吉池] 九州自動車道・給良ICから車で約20分
☎0995-66-3145 (給良市商工観光課) P:88台 入場料:無料



● 龍門滝 (りゅうもんたき)

「日本の滝百選」に選ばれた、高さ46m、幅43mの雄大な滝。滝を
形成する岩盤は、固分層状と呼ばれ、地層へ貫入したマグマが冷えて
固まった安山岩で、発達した美しい柱状節理を見ることができ。
■九州自動車道・加治木ICから車で約5分、JR鹿児島中央駅から35分
JR加治木駅下車徒歩約30分 ☎0995-67-6052 (給良市観光協会)
P:20台 入場料:無料



● 重富海岸の干潟

錦江湾にある大きな干潟で約300種類以上の生物が生息し、海の水質浄化や
生物多様性を守る大きな役割を担っている。海岸からは桜島と給良カルテ
ラ屋を180度見渡すことができ、遠く霧島連山を望むロケーションが楽しめる。
■九州自動車道・給良ICから車で約10分、JR鹿児島中央駅から20分
JR重富駅下車徒歩約10分 ☎0995-67-6052 (給良市観光協会)
P:8台 入場料:無料



● 白銀坂 (しろがねざか)

薩摩藩主要街道の「大口筋」の一部。高低差が300m以上あり、全体を足し
合わせた延長が2.7kmになる石畳の坂道。カルテラの崖上は桜島を眺め
る絶好の展望地で、遊歩道や展望台も整備されている。国指定史跡文化財。
■九州自動車道・給良ICから車で約10分、JR鹿児島中央駅から20分
JR重富駅下車徒歩約10分 ☎0995-67-6052 (給良市観光協会)
P:8台 入場料:無料



● 龍門司坂 (たつもんじざか)

薩摩藩主要街道の「大口筋」の一部。苔むした石畳の風情が美しい坂道。石
工が近くの川・追込川から溶結凝灰岩を切り出し、平かな石畳を敷き敷
詰め、完成までおよそ100年を要したと言われている。国指定史跡文化財。
■九州自動車道・加治木ICから車で約5分、JR鹿児島中央駅から35分
JR加治木駅下車徒歩約30分 ☎0995-67-6052 (給良市観光協会)
P:8台 入場料:無料



● 山田の凱旋門

日露戦争に出征した兵士の帰還を記念して建造した日本で唯一
の石造凱旋門。アーチ式の石橋技術が応用されている。国登録
有形文化財。
■九州自動車道・給良ICから車で約15分
☎0995-67-6052 (給良市観光協会) P:8台 入場料:無料



● 石蔵ミュージアム (白金酒造株式会社)

白金酒造は明治2年創業。加治木石でつくられた現役石蔵では、伝
統にこだわった焼酎づくりを行っている。また、製造工程の見学や、芋
焼酎の歴史を学ぶことができ、売店も併設されている。国登録有形文化財。
■九州自動車道・給良ICから車で約10分、JR鹿児島中央駅から20分
JR重富駅下車徒歩約5分 ☎0995-67-1496 P:23台 入場料:無料
開館時間:10:00～17:00 (休:水曜・お盆・年末年始)



● 重富海岸自然ふれあい館 なぎさミュージアム

重富海岸の拠点に環境保全活動を続けるNPO法人くすの木の
自然館が運営。干潟の観察会など、錦江湾を取り巻く様々な生き物
について楽しむことができる。
■九州自動車道・給良ICから車で約10分、JR鹿児島中央駅から20分
共給良駅下車徒歩約10分 ☎0995-73-3146 入場料:無料 P:100台
9:00～18:00 (夏期19:00まで) 開館時間:9:00～17:00 (夏期18:00まで)
休:火曜 (祝日の場合は翌日)、年末年始・夏休み期間中は無休



● 猿ヶ城溪谷 (さるがじょうけいこく)

高麗山の麓に位置する深谷。清らかな水が流れ、花崗岩の奇石・
巨岩から形成される美しい景色が楽しめる。県立自然公園と
して憩いの空間になっている。
■桜島港から車で約40分/重水港から車で約15分
☎0994-32-1111 (重水市水産商工観光課) P:60台 入場料:無料



● 太崎観音崎 (たさきかんのんざき)

給良カルテラがつくった滝と桜島を一望できる景色が楽しめる。
海でできた古い堆積岩 (砂岩・泥岩) を観察できる。
■桜島港から車で約30分/重水港から車で約25分
☎0994-32-1111 (重水市水産商工観光課) P:有 入場料:無料



● 高隈山系 (たかまきさんけい)

大隅半島の錦江湾側に1000m以上の峰々が連なる。県内で
有数の照葉樹の森があり、フナ・ナラ・ミヤマギシマの南限。
■重水港から車で約15分 ☎0994-32-1111 (重水市水産商工観光課)
P:有 入場料:無料



● 高峠

約100種10万本のサツツジが生じ、満開時には山全体が
赤やピンクに染まる。見頃は4月下旬から5月初旬。高峠つづけ
丘公園の展望所からはパノラマ絶景が楽しめる。
■桜島港から車で約40分/重水港から車で約15分
☎0994-32-1111 (重水市水産商工観光課) P:400台 入場料:無料



● 猿ヶ城溪谷 森の駅たるみず

高麗山系の麓にある猿ヶ城溪谷の拠点施設。深谷や登山を楽しむ
プログラムなどに体験型の観光を楽しむことができる。コテージ完備。
■桜島港から車で約40分/重水港から車で約15分
☎0994-32-9601 P:24台 入場料:無料 開館時間:8:30～17:00



LUNCH SPOTS

MINATO CAFE

桜島港フェリーターミナル内のカフェ。「桜島カレー」や「降灰ソフトクリーム」などフォトジェニックなメニューがいっぱい。
■鹿児島市桜島横山崎61-4 ☎099-293-2550
桜島港フェリーターミナル3階 ☎099-293-2550
11:00～15:00 P:4台 不定休

カフェらびゅう

武家屋敷通りにある 築120年の古民家カフェ。給良市内の人気店から取り寄せたさまざまなスイーツも楽しめる。
■鹿児島市薩生町上久徳2324 ☎080-2772-5644
11:00～17:00
P:35台 (観光生観光交流センター駐車場利用) 無休

※利用時間、料金等は2023年3月現在を記載しています。

錦江湾を楽しむ！

プログラム【要予約】

※利用時間、料金等はあらかじめご確認ください。(2023年3月現在)

海中温泉探検 GEOツアー

カヤックで錦江湾や桜島の自然や環境、歴史を楽しむエコツアー。野鳥や魚の話、足湯掘り体験など。

桜島半日 カヤックツアー

桜島周辺の海をカヤックで楽しむツアー。溶岩でできた沿岸をゆっくり。天気の良い日は無人島へも。

錦江湾の生き物観察ツアー

干潟・磯

内湾でありながら深海もあるカルテラの海。錦江湾、多様な環境のいる自然環境を観察し、人間の暮らしとのつながりを解説。

湿地・野鳥

錦江湾奥の海辺の湿地で野鳥ウォッチング。渡り鳥が渡来する豊かな自然環境について知り、人間の暮らしとのつながりを学ぶツアー。

野鳥・E-bike

錦江湾奥の海辺の湿地でE-bike (電動自転車) で巡り、野鳥を観察するサイクリング&ハードウォッチングツアー。※対象:大人用電動自転車に乗れる方。

ウェーダーウォーク

重富海岸の遠浅の海で、胸まである崩長靴 (ウェーダー) を着て、ぬれずに水中散歩。桜島や錦江湾についてガイドの解説有。

■実施期間/通年 ●開館時間:9:00～18:00 (時期により変動)
■場所/重富海岸 ●定員/2～10名
■料金/1人3,000円 ●問い合わせ先/NPO法人くすの木の自然館 ☎0995-67-6042

マリナクティブィティ (SUP等)

錦江湾の豊かな海洋資源を生かしたSUPやカヌーなどの多様なアクティビティを楽しめる。

■実施期間/通年 ●開館時間:9:00～18:00 (時期により変動)
■場所/重富海岸 ●定員/2～10名
■料金/1人2,200～6,050円 ●時間/10分～3時間
■問い合わせ先/マリナパークのみす ☎0994-45-7182

カンパチえさやり体験

海淵漁港の沖合にあるカンパチ養殖場で船からのエサやりを体験できる。エサに群がる魚は迫力だ。

■実施期間/4～11月 ●時間/2時間 ●場所/海淵漁港
■料金/1人4,200円(税込) ●定員/10～160名 (それ以上は要相談)
■問い合わせ先/重富水産協同組合 ☎0994-32-1165

歩いて楽しむ！

プログラム【要予約】

※利用時間、料金等はあらかじめご確認ください。(2023年3月現在)

溶岩ウォッチ

大正噴火でできた迫力満点の溶岩原を体感&学ぶ30分のお手軽ガイドツアー。お子さんの自由研究にも。

■実施期間/期間限定開催 (期間は要問合せ)
■開催期間中は事前予約不要・集合時に申込
■時間/30分 (出発時刻10分前集合)
■出発予定時刻10時/11時/12時/13時/14時/15時
■場所/集合場所:桜島ビジターセンター ●定員/10名程度
■料金/大人1,000円 (高校生以上)・小学生500円・乳幼児無料
※お支払いは現金のみ/ガイド料・保険料込
■問い合わせ先/桜島ジオサルク ☎080-4873-7574

鹿児島島ぶらりまち歩き 桜島コース

壮大な大正溶岩原を散策。展望台・文学碑も巡り、足湯から桜島と錦江湾を眺めてリフレッシュ。

■実施期間/通年 ●実施場所/桜島港フェリーターミナル ●時間/約2時間
■スタート時間/9:10・9:30～9:50/10:00～10:20
■料金/高校生以上1,000円・小学生以上500円
■予約先/まち歩き観光ステーション ☎099-208-4701

桜島へ行こう!! ～ガイドと一緒に～

鹿児島中央駅から路面電車やフェリーで桜島へ。ガイドが楽しくご案内。

■実施期間/通年 要予約3日前まで ●集合場所/鹿児島中央駅東口 ●時間/約2時間
■定員/1～120名 ●料金/1人3,000円
■出発時間/9時～13時の間でお選びください。
■料金/1人2,500円 ●共通乗券券「CUTE」持参推奨
■予約・問合せ先/桜島ジオサルク ☎080-4873-7574

ガイドと行く! ジオ満喫コース

バスに乗って桜島の火山が生み出すジオや暮らしの魅力を探るコース。

■実施期間/通年 要予約3日前まで ●集合場所/桜島観光案内所 ●時間/約2時間
■時間/約3時間 ●定員/10名 ●出発時間/8時～13時の間でお選びください。
■料金/20,000円 (17歳未満は要予約)
■予約・問合せ先/桜島ジオサルク ☎080-4873-7574

SABO トレッキングコース

約100年前の溶岩原をしっかりと歩き、桜島と土砂災害防止(SABO)の最前線を楽しむツアー。

■実施期間/通年 要予約3日前まで ●集合場所/桜島観光案内所
■時間/約3時間 ●定員/10名 ●出発時間/8時～13時の間でお選びください。
■料金/20,000円 (17歳未満は要予約)
■予約・問合せ先/桜島ジオサルク ☎080-4873-7574

あいらフットパス

給良市内にあるおススメのフットパス (散歩道) コース。森林や田園地帯、古い町並みなど、地域に昔ながらある風景を楽しみながら歩く全5コース。ジオを感じるスポットもいっぱい。さあ、小さな旅へ出発!

詳しい内容は こちらをチェック!

歩こうよ! あいら

ウォーキングイベント「歩こうよ! あいら」を毎年実施。ウォーキングを楽しみ、ガイドに学び、おいしいものを満喫できる。開催日、参加料金などは給良市観光協会へお問い合わせを。

■問合せ先/給良市観光協会 ☎0995-67-6052

1 火山と人が暮らしてる!

今も活発な活動を続ける活火山・桜島やその周りに人々が暮らしているのは実はスゴいこと。世界最高レベルの火山観測体制のもと、充実した防災対策を行うことで、噴煙の上がる火山の周りで多くの人が生活しています。桜島・錦江湾ジオパークは、活火山と人が共生する世界的にも珍しい場所なのです。

2 火山がつくった海がある!

桜島の前に広がる錦江湾は、実は火山の噴火でできた海なのです。約29,000年前、現在の錦江湾奥部で巨大噴火が起こり、大量のマグマが噴出して地下が空っぽになり、地表が崩れ落ちてへこんでしまいました。こうしてできた巨大な穴が給良 (あい) カルテラ。最初は陸地でしたが、やがて海水が入り込み、深いところは水深200m以上もある錦江湾となりました。

3 桜島の噴火

桜島の歴史は噴火の歴史とも言われ、これまでに大規模な噴火を17回も繰り返しています。桜島の活動は、大きく2つの時期に分かれています。約26,000年前の誕生から約5,000年前までが北岳の活動。約4,500年前から現在までが南岳の活動です。北岳と南岳という2つの火山が南北に連続しているため、桜島は眺める場所によって形が違って見えるのです。その歴史の中で最大の噴火は、今から約13,000年前の大噴火です。このときの噴火では、鹿児島県内のほぼ全域に10cm以上の火山灰が降り積もりました。また、大正3年 (1914年) には、流れ出した溶岩により、海峡で隔てられていた大隅半島と陸続きになるなど、島の形状を変えてしまっほの大規模な噴火が起こりました。現在も残る黒神埋没鳥居や鳥島展望所などでは、当時の噴火のすさまじさを体感することができます。

4 鹿児島島の暮らしウォッチング!

「ドッカーン!」と桜島が噴煙を上げても、鹿児島の人は何食わぬ顔。年によっては年間数百回もある噴火です。もう慣れたのかなです。火山と長く共生してきた鹿児島では、生活の工夫もなされています。鹿児島市の街を歩いたら、降灰指定場所に並ぶ黄色い「克灰袋 (くはいぶくろ)」や桜島の児童のヘルメット姿など、何気ない風景からも火山とのかかわりを見発見できるかもしれません。

5 桜島・錦江湾を体感できる!

「桜島・錦江湾ジオパーク」には、大昔の巨大噴火から現在につながる大地の歴史や、この地の人々がどのようにして火山と共に生きてきたか、またそのつながりから生まれた産物や史跡など、見どころ、遊びどころ、学びどころがいっぱいです! ドキドキの体験ツアーや美味しく楽しいプログラム、ここならではの特産品や郷土料理など盛りだくさん。さあ、あなたは何を体感しますか!?